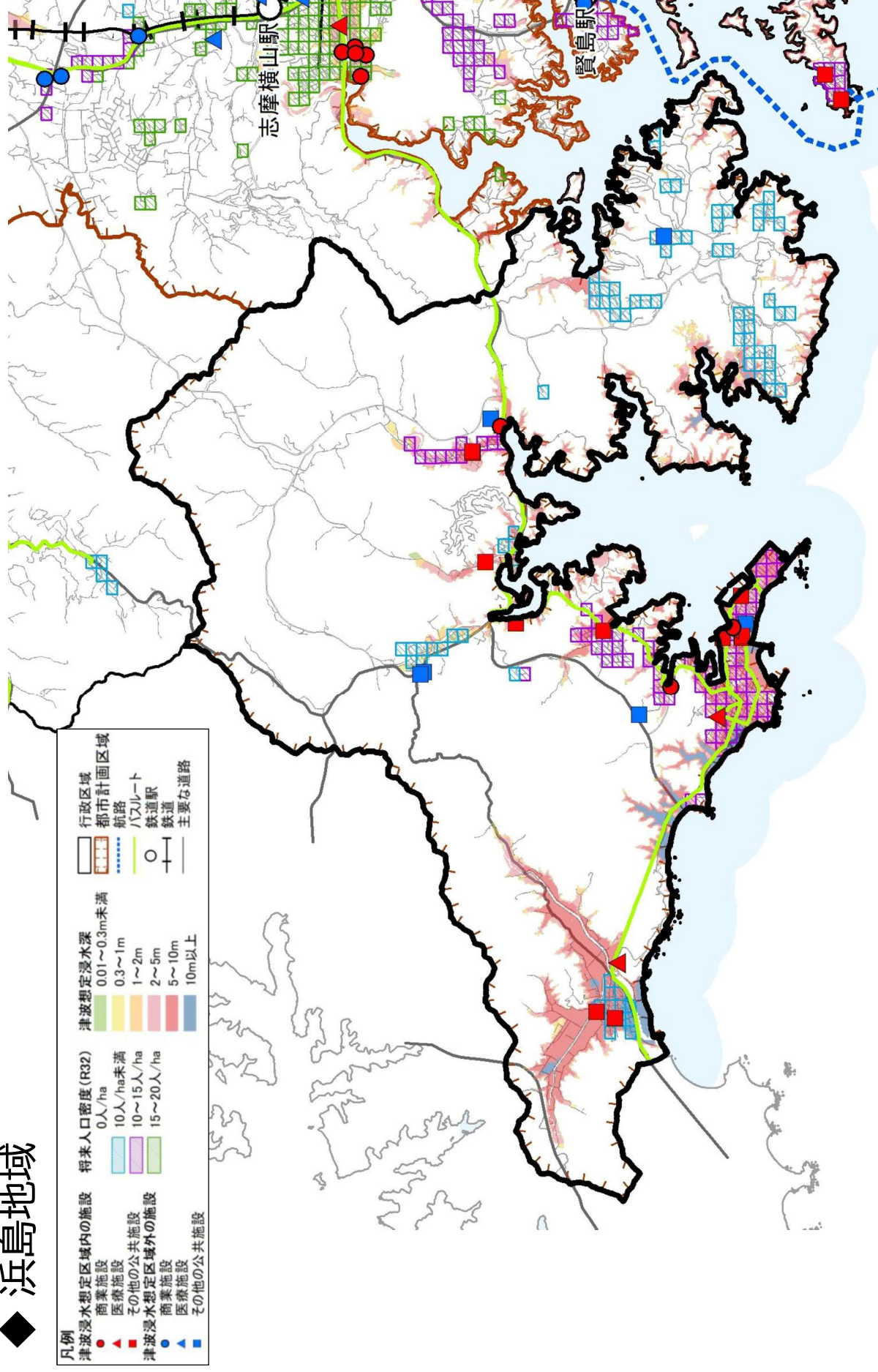


【志摩市旧町別の概況】

※ 本資料は参考として、将来人口密度、都市機能（商業・医療・公共施設）、津波浸水想定区域等を重ね合わせ、旧町単位で整理したものです。

人口密度×津波浸水想定×都市機能の分布

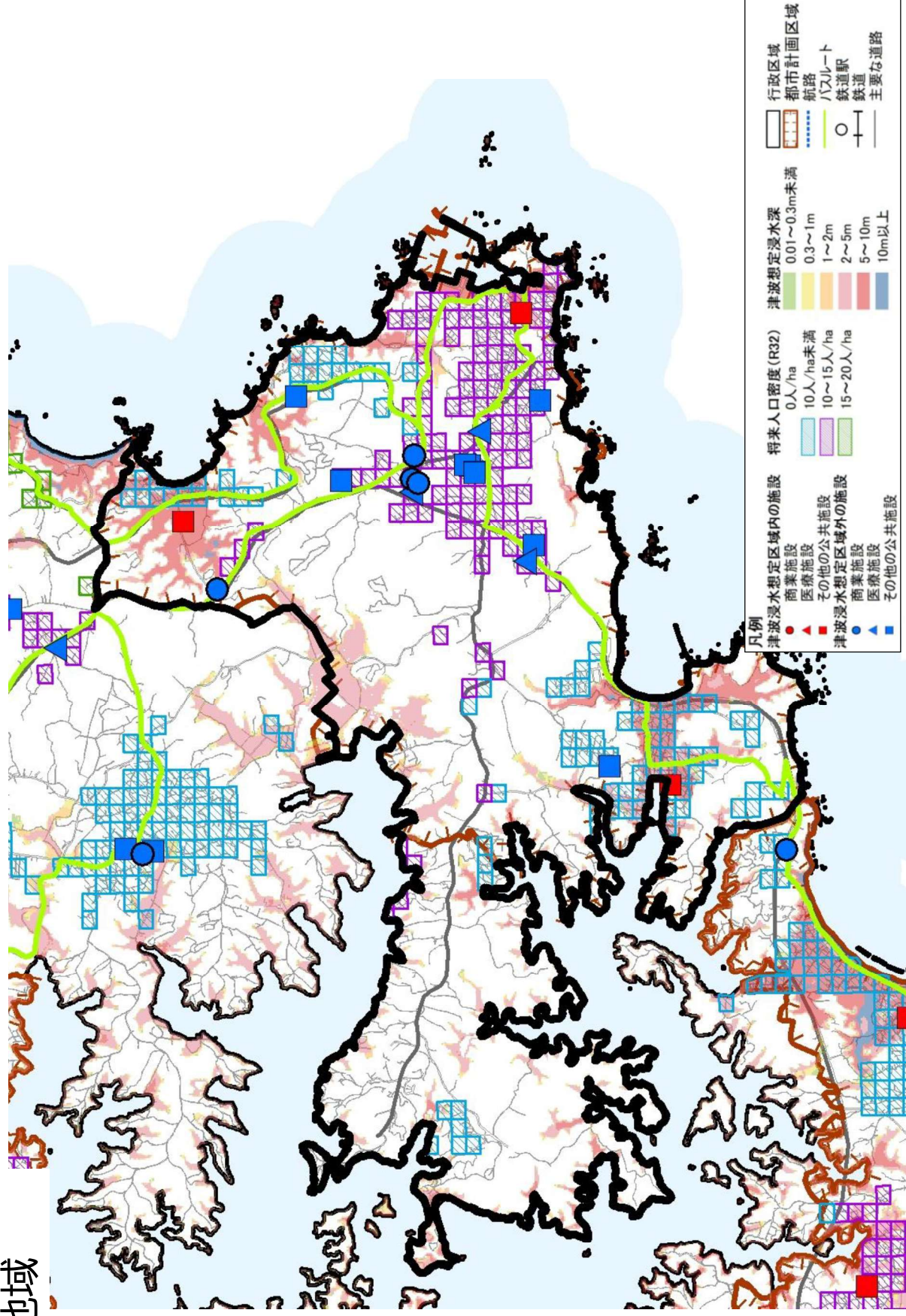
◆ 浜島地域



- ・浜島地域では沿道や沿岸部で津波浸水想定区域に重なる都市機能施設が多く見られる
- ・都市機能施設が集積している区域では将来人口密度が10~15人/haと低い

人口密度×津波浸水想定×都市機能の分布

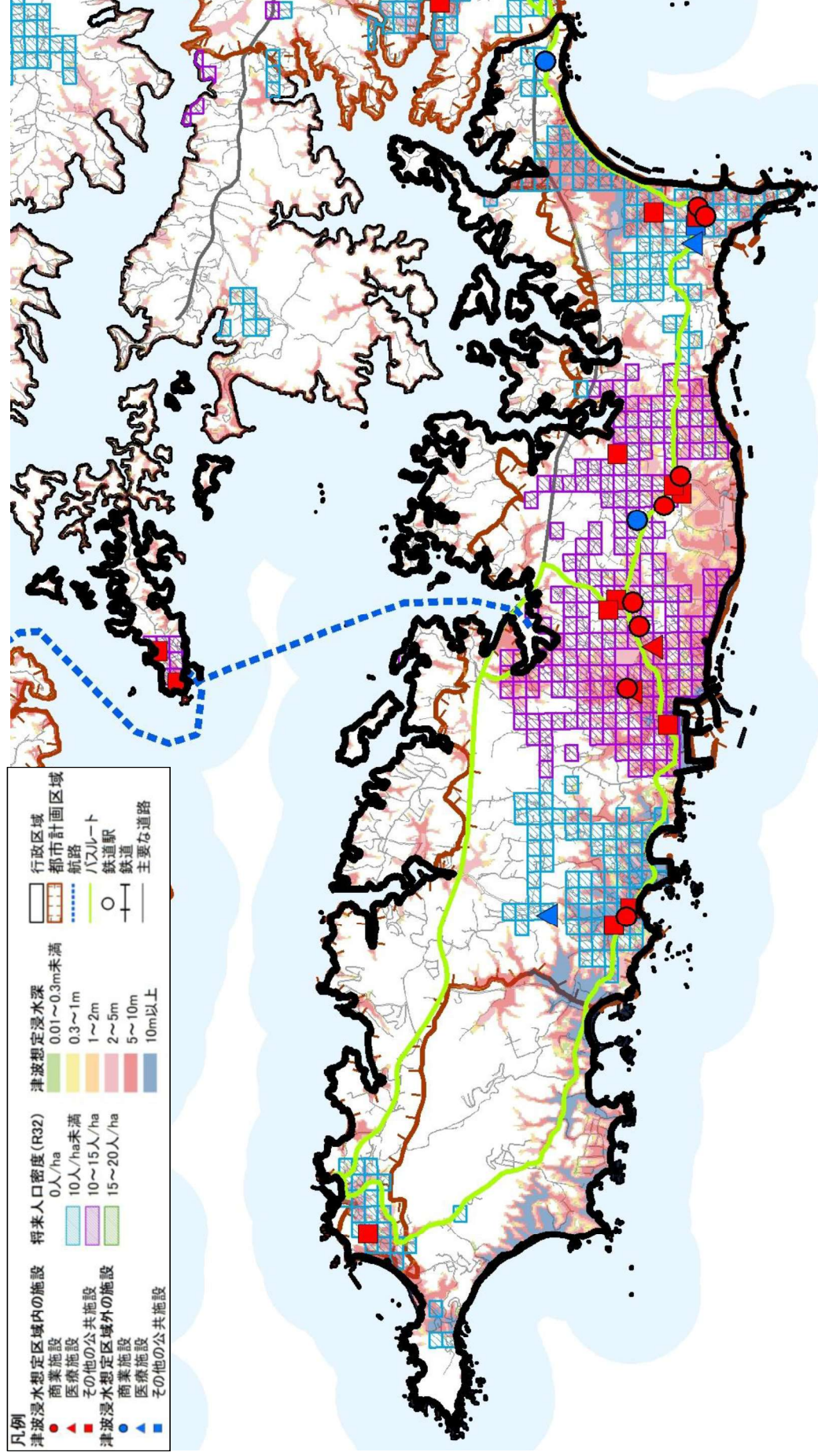
◆ 大王地域



- ・大王地域では沿道や沿岸部で津波浸水想定区域に重なる都市機能施設が数件見られる
- ・都市機能施設が集積している区域では将来人口密度が10~15人/haと低い

人口密度×津波浸水想定×都市機能の分布

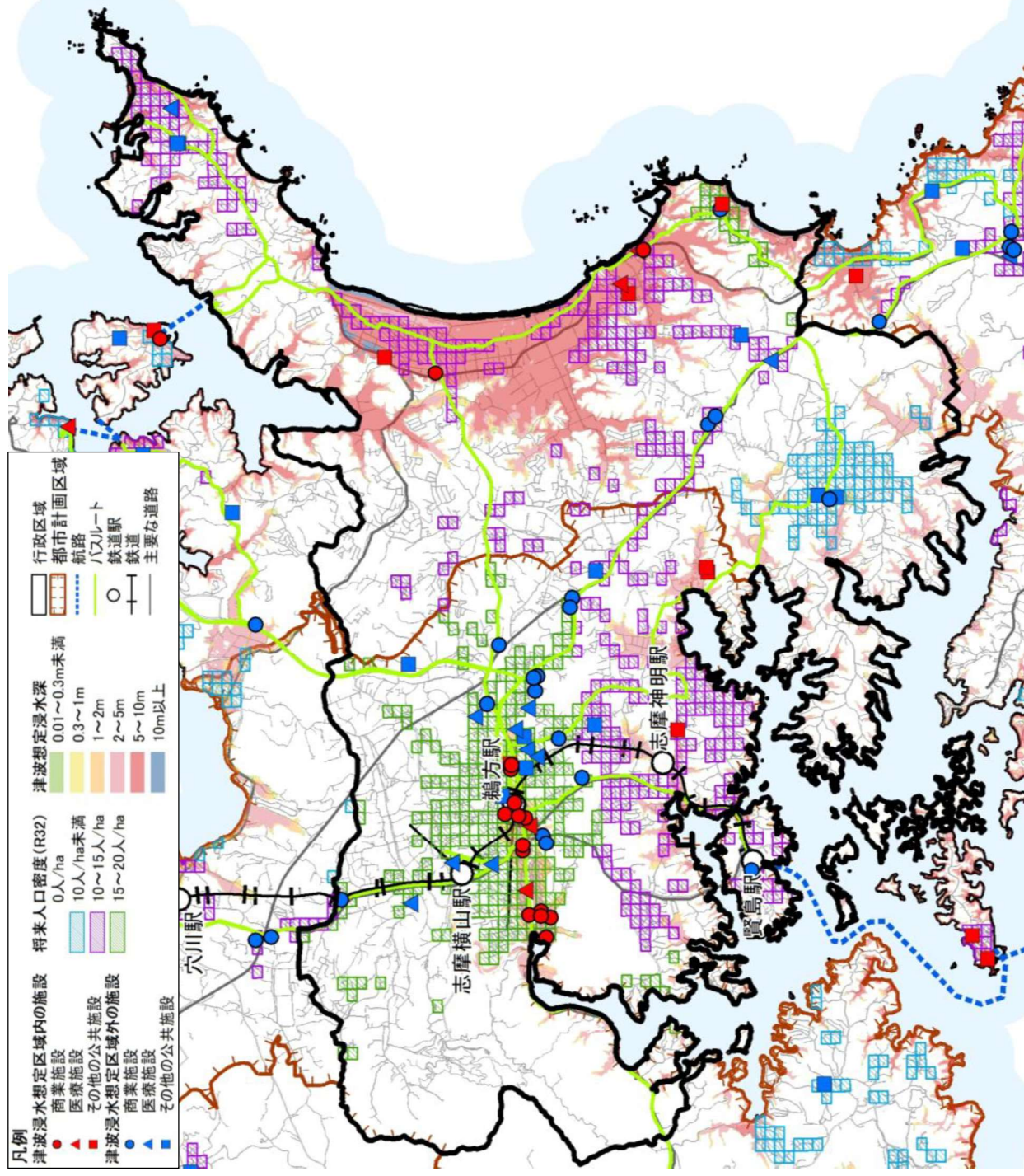
◆ 志摩地域



- ・志摩地域では沿道や沿岸部で津波浸水想定区域に重なる都市機能施設が多く見られる
- ・都市機能施設が集積している周辺の将来人口密度は10~15人/haと低い

人口密度×津波浸水想定×都市機能の分布

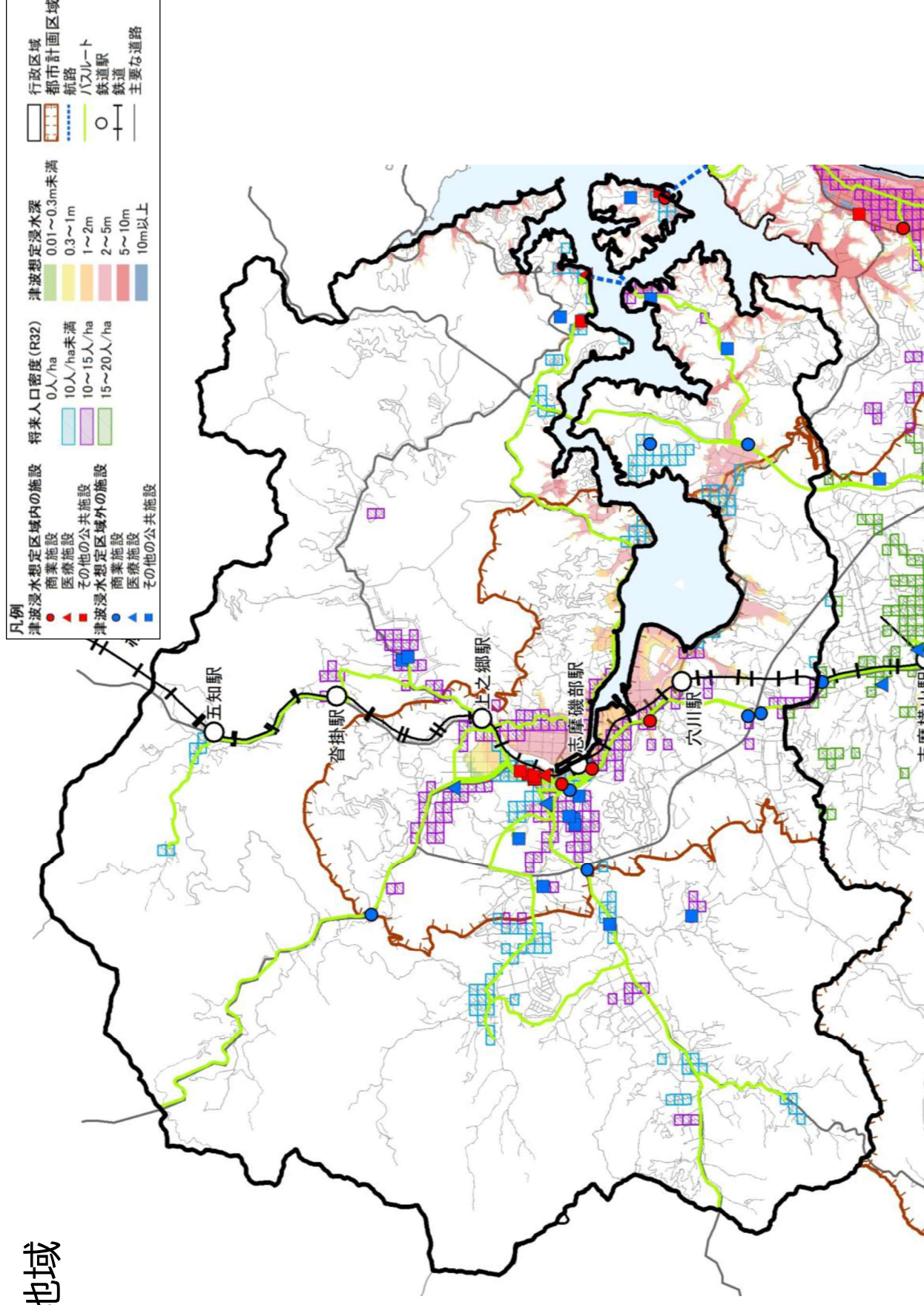
◆ 阿見地域



- ・阿見地域では、鵜方駅周辺や沿岸部で津波浸水想定区域に重なる都市機能施設が見られる
- ・都市機能施設が集積している周辺の将来人口密度は15~20人/haと比較的高い

人口密度×津波浸水想定×都市機能の分布

◆ 磯部地域



- ・磯部地域では、志摩磯部駅周辺や沿岸部で津波浸水想定区域に重なる都市機能施設が見られる
- ・都市機能施設が集積している周辺の将来人口密度は10~15人/haと低い